

## 審議会等の会議結果報告

1 会議名	津市ケーブルテレビ放送番組審議会
2 開催日時	令和3年11月18日(木) 午後2時00分から午後3時00分まで
3 開催場所	市本庁舎4階庁議室
4 出席した者の氏名	(津市ケーブルテレビ放送番組審議会委員) 笠井瑞穂、木村青葉、小林小代子、高尾明、中川諭、樋口潤、 宮崎紗矢香、山本成之 (事務局) 政策財務部長 山下佳寿、政策財務部次長 上野毛戸いずみ、 広報課長 西川直希、広報課 辻村尚美、広報課 前田琢也、 広報課 眞柄洋子、広報課 小西智也
5 内容	1 津市ケーブルテレビ放送番組審議会 (1) 部長あいさつ (2) 津市ケーブルテレビの概要と令和3年度放送内容について (3) 質疑応答 (4) その他
6 公開又は非公開	公開
7 傍聴者の数	なし
8 担当	政策財務部 広報課 電話番号 059-229-3214 E-mail 229-3111@city.tsu.lg.jp

津市ケーブルテレビ放送番組審議会

## 議事録

日時：令和3年11月18日（木）

午後2時00分～午後3時00分

場所：市本庁舎4階庁議室

## 津市政策財務部広報課

西川課長	<p>お待たせいたしました。</p> <p>ただいまから、「津市ケーブルテレビ放送番組審議会」を開催させていただきます。</p> <p>本日は、大変お忙しい中、ご出席をいただき誠にありがとうございます。</p> <p>ただ今、ご出席の委員数は、<u>8</u>名で、委員総数9名の半数以上に達しておりますことから、この会議の成立を報告させていただきます。</p> <p>まず、最初に新たに津市ケーブルテレビ放送番組審議会委員となりました木村青葉委員です。</p>
木村委員	<p>木村青葉です。よろしくお願ひします。</p>
西川課長	<p>本審議会につきましては、津市情報公開条例第23条の規定に基づき、公開審議としております。</p> <p>また、審議会の議事の概要につきましては、放送法施行規則第4条の規定に基づき、出席されました各委員の皆さまの氏名と議題、審議の概要・状況などを行政チャンネルの文字放送や津市HPの審議会等の会議結果などで公表いたしますので、ご了解いただきますようお願い致します。</p> <p>さて、本審議会については、放送法で放送番組の適正を図るため設置が義務付けられており、津市ケーブルテレビ放送番組審議会条例により設置されています。</p> <p>本審議会の役割は、津市長が同審議会に番組基準および番組の編集に関する基本計画を定めたり、変更したりする場合に諮問し、その諮問に対し答申を行うほか、放送番組の適正化を図るための意見をのべることとなっています。</p> <p>それでは、まず、初めに津市政策財務部部長の山下佳寿よりご挨拶申し上げます。</p> <p><b>【山下部長あいさつ】</b></p>
山下部長	<p>政策財務部長の山下でございます。</p>

	<p>本日は、大変お忙しい中、津市ケーブルテレビ放送番組審議会にお集まり頂き、誠にありがとうございます。</p> <p>先ほど課長が審議会の役割を説明いたしましたが、今回は諮問をさせていただき事項はございませんが、番組の内容について、私たちは行政の立場で番組を制作していて、視聴者側の目線に立っていない部分があるかもしれません。この後、広報課で制作しました番組を3本を、見ていただいて、見やすさとか分かりやすさとか、印象とかそれ以外にも、このような番組を出してはどうかなど、いろいろご意見をいただければ、幸いです。</p> <p>やはり、行政の作る番組は当然、市民の皆さんに興味を持っていただける内容が大切であるとともに、行政番組として今必要とされている情報を的確かつタイムリーに発信していくことが重要であると考えております。そういった視点も含めまして、様々なご意見をいただければと思います。</p> <p>そのうえで、いただいたご意見を担当の方で今後の番組制作に生かしていきたいと思っております。どうぞ、忌憚のないご意見をいただきますよう、よろしくお願いいたします。</p> <p>続きまして、本日、出席の職員を紹介させていただきます。</p> <p>政策財務部次長の上野毛戸でございます  広報課調整広報担当主幹の辻村でございます。  広報課広報担当副主幹の前田でございます。  広報課広報担当の眞柄でございます。  広報課広報担当の小西でございます。  最後に進行役の広報課長の西川でございます。</p> <p>ここからは津市ケーブルテレビ放送番組審議会条例第6条第1項の規定によりまして、笠井会長に議事進行をお願いしたいと思います。  笠井会長、よろしくお願いいたします。</p>
笠井会長	<p>津市ケーブルテレビ放送番組審議会会長の笠井でございます。  どうぞ、よろしくお願いいたします。</p> <p>本日は、当審議会の進行に当たり、委員の皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。</p>

<p>前田副主幹</p>	<p>また、審議内容につきましては、録音をさせていただくとともに、事務局において要旨をまとめ、公開させていただくこととなりますので、併せてよろしくお願いたします。</p> <p>それでは、事項書に沿って進めてまいります。</p> <p>事項書の1-(1)、「令和3年度の放送内容」について、事務局より説明願います。</p> <p>事項書の1-(1)令和3年度放送内容についてご説明させていただきます。</p> <p>はじめに、令和3年3月に開催しました前回の審議会からこれまでの放送内容について、ご説明いたします。</p> <p>従来の放送、まちのできごと、市政ガイド、市長定例記者会見、わくわくスポーツカタログ、健康づくりタイム、元気のツボ！、特別番組などに加え、後ほどご覧いただきます、「津のまちドライブ」の委託制作を3月に行い、4月に放送しました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症に関わることについては前葉市長がカメラの前で津市の状況をお伝えする、市長メッセージを収録・放送、配信し、市内の感染者数やワクチン接種のお知らせ、支援金の案内などについて、随時、告知を行ってきました。</p> <p>告知回数は令和3年4月から10月末までに18回を数え、早ければ収録した当日に、遅くとも次の日までには放送・配信し、できる限り早く、市民の皆さんへお伝えするように努めました。</p> <p>また、9月の三重県知事選挙、10月の衆議院議員総選挙の開票速報を行政チャンネルで放送し、津市の開票状況をリアルタイムでお伝えしました。</p> <p>その他、詳しい放送内容については、お手元にございます「令和3年度津市ケーブルテレビ放送番組一覧」をご覧ください。</p> <p>以上が、前回の審議会（令和3年3月）から10月までの主な放送内容です。</p> <p>今回はまちのできごとと、特別番組を順番に視聴していただきます。</p>
--------------	---

	<p>今から視聴していただきます、まちのできごとは、イベントや取り組みが行われている様子を撮影し、原稿を書いて、映像を編集し放送するのですが、9月に放送した「新型コロナワクチン接種について」は広報課内で情報をまとめ、この時期にお知らせしなければならない内容と考えて、自発的に制作・放送した話題です。</p> <p>また、10月に放送しました「アサギマダラが飛来」について、通常はナレーションを入れて放送するのですが、最低限の情報を文字テロップで説明し、映像と音楽を主体にして放送した話題です。</p> <p>ご紹介した2つの話題は、私たち担当者としては通常とは違う形で作ったものです。これから、実際に放送した映像をご覧ください。</p> <p><b>【番組視聴】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 新型コロナワクチン接種について <ul style="list-style-type: none"> <li>—接種協力医療機関での予約をおすすめしています</li> <li>(令和3年9月16日～30日放送)</li> </ul> </li> <li>2 海を渡る蝶の舞い—アサギマダラが飛来 <ul style="list-style-type: none"> <li>(令和3年10月16日～31日放送)</li> </ul> </li> </ol>
笠井会長	<p>ご視聴頂きました2つの話題について、分かりやすい所、分かりにくい所、改善点やご意見などありましたら、よろしくお願いします。</p>
山下部長	<p>2本目のアサギマダラは、通常はナレーションを入れる形なのですが、今回アイデアを出してナレーションをなしにして、テロップで出してみました。そのような工夫をした新しい取り組みです。もっとうちの方がいいとか、ご感想などでも結構ですので、私たちも初の試みでしたので、何かご意見がいただければありがたいです。</p>
山本委員	<p>アサギマダラを見たいと思った時に、駐車場があるのかとか、番組の最後に地図を出し、どのあたりで見れるかを分かるようにすることで、番組を見て行ってみようかと思ったときに良いと思います。</p> <p>「太郎生」と出ていましたが範囲が広く、どこかわからないので、そういうものがあると親切かなと思いますので、一度お考えいただければと思います。</p>
山下部長	<p>その場所を知っている人は知っているけれども、観光として来ていただくことも含めて、ご意見を役立てていきたいと思っています。</p>

笠井会長	<p>続いて、特別番組について、事務局から説明をお願いします。</p>
前田副主幹	<p>特別番組については、毎年1本程度、その年の象徴的な取り組みや出来事を紹介したり、津市のPRができる番組を制作したりしています。</p> <p>今からご覧いただく、令和2年度に制作した番組は津市の名所を巡るPR番組を制作しようと、観光振興課、津市観光協会様と協力して「津のまちドライブ」を制作しました。</p> <p>この番組は今年4月に放送し、同時に津市HPにあります、津市動画チャンネル（ユーチューブ）にも映像をアップし、10月末までに8,000回を超える再生がありました。</p> <p>この再生回数については、専修寺の番組が1,089回、久居誕生350周年の番組が849回ですので、コロナ禍の中ではありますが、短期間で多くの方に津市をPRできたと感じています。</p> <p>これから、その番組をご覧頂ければと思います。</p> <p><b>【番組視聴】</b> 津のまちドライブ (令和3年4月16日～30日放送)</p>
笠井会長	<p>津のまちドライブについて、番組内容、紹介方法、レポーターの印象など、ご意見がありましたら、よろしくご意見致します。</p>
樋口委員	<p>感想も含めてですが、とてもよかったです。</p> <p>津市観光協会と一緒に作られたそうで、観光名所をきちっと案内されていて、先ほどのアサギマダラで場所が分からないという部分も網羅されていて、すごい良かったと思います。</p> <p>僕自身も自動車で行くイベントや展示会をやっているんですけど、朝津味の駐車場で2ヶ月に一回ほどクラシックカーばかりを集めてイベントをしているんですけど、多い時は100台くらい集まります。戦前の車から70年代までの車で開催しているんですけど、そこから高田本山や青山高原などの観光案内をして帰るといったイベントをやっています。先日、11月7日にあったのは、アクセスのよい久居インターガーデンに集まっていたので、美杉の道の駅までご案内したんですけど、美杉の道の駅や青山高原にいきなり来てくださいますと、なかなか人が来てくれませ</p>

高尾委員	<p>ん。このようにルート案内してくれることで、目的地まで楽しみで一緒に移動してもらえて観光につながると思います。この間のイベントですと、30台くらいで美杉の道の駅まで観光しながら針インターチェンジまでご案内しました。この「津のまちドライブ」を観光目的で詰めていくなら、移動時間や次のポイントまで何キロくらいあってこの道で行くと30分くらいでいけますよ、とか付け加えていただくと、休日の1日のプランが組めるかなと、もう少し見た人に行ってみようかなという気を起こせるかなと思いました。</p> <p>ルートが番組内に出ていましたが、ルート通り運転した場合、津のことをあまり知らない人の場合、どこのあたりに食べる場所があるのかとか、美味しいポイントがどこにあるのかとかを入れてもらえると、走っていて、お昼ご飯になったらここに寄ろうとか、頭に浮かんでくるかと思いますが、そのあたりを考えてもらえればと思います。</p>
山本委員	<p>よくわからないのですが、例えば、ヨットハーバーの船の置き場にこの番組を見た視聴者が入って行ってトラブルが起きないのかという心配が一つ。</p> <p>もうひとつは、高田本山の参拝について、ずっと中まで入って見えたんですけど、可能かどうかわかりませんが、もし視聴者が拝観する際のルールなどを番組に表示したほうが良いのかな、と思いました。</p> <p>あと、レッドヒルヒューサーの森についても入場が有料なので、番組内にその表示（説明）がないと、視聴者が入場口で有料であることに驚かれると思います、できるだけ情報はきちっとつけてもらう方が良いと思いました。</p> <p>中身は良いので、行くにあたって、こういうことに気を付ける、ルールに気をつけることをお伝えしないと、情報番組ですので、少し足りないと思って見ていました。</p>
笠井会長	<p>ただ今の質問（意見）について、事務局より回答（説明）をお願いします。</p>
前田副主幹	<p>山本委員の話につきまして、ヨットハーバーの部分は施設として海洋スポーツセンターというものがあっていて、その施設にも駐車場がありますので、車で敷地に入ることは可能です。ですので、番組の映像には特に問題点はありません。</p>



	<p>レッドヒルヒーサーの森につきましては、ナレーションには有料のことを扱った部分はございませんでしたが、画面にテロップでは表示していきまして、最低限の表示はさせていただきました。</p> <p>高田本山の件には、おっしゃっていただいた通りですので、検討させていただきます。ありがとうございます。</p>
笠井会長	<p>他にご質問などはございませんか？</p>
宮崎委員	<p>良いなと思ったのですが、例えば高田本山ですと、お七夜とかあると思います。イベント時に行くのと何も無い日に行って建物があるだけと思われるのであれば、そのようなイベントのスケジュールを告知する方が良いと思います。</p> <p>高田本山のこのようなものがあるなどサイトで検索したら情報が出てきます、道の駅についても休日行くのと平日行くのは、雰囲気がいぶ違いますので、せっかく行くのなら土日がおすすめですよ、などイベント情報をつけた方が、インスタ映えして、さらに拡散したいのであれば、そのような記載があった方が良いと思いました。</p>
笠井会長	<p>他にご質問などはございませんか？</p>
中川副会長	<p>このコースを設定されたことは素晴らしいと思いました、ぜひ続けてほしいです。</p> <p>しかし、2，3本作る場合、地域の住民が参加できるか、例えばコースにトイレがあるのか、何か商品をお渡しすることができるのか、地域の農業の振興を含めたルートを市内外から人を津の各地域に誘引できる仕組み作りをする、そのあとに市民の方々が参加できるような取り組みをする。</p> <p>1年でここまで行う、市内外から人を山の奥地へ誘引する計画を立てていただいた上で、3つのコースを作り地域を参加させる、そういう仕組みを作らないと、コースを作っただけでは、たまたまその人だけが動くだけで地域が動かなければ、地域の活性化にはつながらないと思いますので、もう一歩進んで大きくとらえて頂きたい</p> <p>そうすることで分かりませんが、例えば農業生産が1,000万の売り上げがあれば取り組みにより来年は1,200万円になる、再来年はここまで行けます。しかし、それ以上については設備がなければ、それ以上は伸びませんとか目標設定をしたプランニングを立てていただくと、地</p>

	<p>域の人たちも参加する人だけではなく、地域の人に参加させることを考えていただければと思います。</p> <p>施設の問題で上限はあるかと思いますが、年々農業生産が増えていくと思います。</p>
笠井会長	<p>ただ今の質問（意見）について、事務局より回答（説明）をお願いします。</p>
前田副主幹	<p>宮崎委員、中川副会長、ご意見いただき、ありがとうございます。</p> <p>まずは、宮崎委員のイベントの日程の告知についての回答です。</p> <p>今、ご覧いただいた「津のまちドライブ」は、年間放映できるような番組として制作しました。</p> <p>番組の中にイベントの告知をいれてしまうと、そのイベントが開催されている最中か、その前にしか放映できず、放映期間が限定されてしまいます。</p> <p>イベントの告知については、他のコーナーの「まちのできごと」や「文字放送」で告知を行っていただければと考えております。</p> <p>「津のまちドライブ」は市内の方、そして県外の方が番組を見て津に興味を持つ、きっかけになれば良いなと思ひまして、この番組を制作しました。</p> <p>中川副会長からいただいた話はもう一段、レベルの高い話だと思ひまして、かなりの戦略が必要だと思ひました。</p> <p>ただ、中川副会長のおっしゃる通り、そこまで行ければ、番組の目指すところとしては同じであり、地域を巻き込んだ情報発信ができるようになるのかなと思ひ、そのようなところを目指して今後も番組制作に取り組ませていただきます。ありがとうございます。</p>
笠井会長	<p>他にご質問などはございませんか？</p>
高尾委員	<p>この番組はナレーションと映像が別々になっていると思うのですが、例えば、出演されていたモデルさんが料理や特産品を紹介するようなことができませんか？</p>
笠井会長	<p>ただ今の質問（意見）について、事務局より回答（説明）をお願いします。</p>

前田副主幹	<p>高尾委員がおっしゃっていただいたのは、番組内でリポーターが紹介していくようなものだと思いますが、今回はモデルさんに出演いただき、コメントよりは見映えを重視しました。イメージされているのはお昼の時間に良く流れている食べ歩きのリポートだと思いますが、編集のカットや映像のピックアップなどハイレベルな作業が必要になります。</p> <p>手法の一つとしてあるのですが、この番組につきましては、このままの方針で行こうと考えています。</p>
高尾委員	<p>イメージですが、ちょっとかたいように思います。ナレーションはかたくるしいイメージがあります。</p>
笠井会長	<p>他にご質問などはございませんか？</p>
樋口委員	<p>みなさんの意見を聞くと、ますます、よくなるような感じがしたのですが、この番組をwebに残すことはできないのですか？</p>
前田副主幹	<p>YouTubeのサービスを利用して、web上で公開しています。</p>
樋口委員	<p>宮崎委員が言われたように詳細な情報、タイムリーな情報をネット上でクリックすれば情報がとれるのですが、テレビだと情報が取得したくてもできない部分が残ります。</p> <p>番組をwebに残せるのであれば（コメント欄など）に、高田本山のホームページのURLを記載しておけば、その情報が更新されていくので、もう一つ踏み込んでいけばいけると感じました。可能であれば、簡潔な形でもよいので。</p>
西川課長	<p>おっしゃる通りですので、そのことについて研究させていただき、前向きに検討させていただきます。</p>
樋口委員	<p>そうすれば、お昼の場所とか施設の最寄りなど見えてくるので、もっと興味を持ってもらえると思います。</p>
笠井会長	<p>では、引き続き、事務局から説明がありますので、お願いします。</p>
前田副主幹	<p>ご意見、ご感想ありがとうございます。</p>

	<p>なお、津のまちドライブについては、ご好評をいただいていると感じましたので、続編を制作中です。今回は津城跡(あと)、榊原温泉、北畠氏館跡庭園などを巡り、紅葉の景色と共にお伝えしようと考えています。</p> <p>先ほど、頂きましたご意見も可能な限り反映させることができると考えています。</p> <p>放送時期は未定ですが、完成しましたら、行政チャンネルでの放送、津市動画チャンネルで公開しますので、ご覧いただければ幸いです。</p> <p>最後になりますが、津市行政チャンネルでは、地域の公共放送としてイベント、教育、福祉、防災、文化などの情報を分かりやすくお知らせするほか、市内で行われている市民のみなさんの活動や取り組みへの参加、参画をしていただくきっかけにさせていただきたいと考えています。</p> <p>今後も創意工夫を行いながら楽しくわかりやすい番組作りに努めていきたいと思えます。</p> <p>これまで事務局から説明がありましたが、説明以外の番組内容、番組制作の考え方や行政チャンネルを見ていて疑問に思ったことなど、些細な事でも結構ですので、ご質問などはございませんか？</p> <p>(質問無し)</p> <p>ここからは事項書1-(2)質疑応答に移ります。</p> <p>その他、質問、要望などはございませんか？</p> <p>番組更新について、実際に月2回の更新に変えまして、1日から15日まで、16日から月末までのサイクルで、その期間の中で同じ内容のものが放映されていますが、委員ご本人や周りの方からの何かご意見があれば、教えていただければと思います。</p> <p>(発言なし)</p> <p>引き続き、今の状況を考えながら、先ほどいただいたご指摘やご意見を踏まえながら良い番組を制作していきたいと思えます。</p> <p>ありがとうございます。</p>
--	--

笠井会長	<p>ご質問もないようですので、質疑応答を終わります。本日の審議事項は全て終了いたしました。</p> <p>これをもちまして、会議を終了したいと思いますが、事務局から何かございましたらどうぞ。</p>
山下部長	<p><b>【山下部長あいさつ】</b></p> <p>初めに申し上げました、番組を制作する側ではなく、見る側、つまり情報を利用する側に立った、ご意見をいただき、ハッとすることや言われてみたら当然だと思ふようなことを感じました。</p> <p>行政番組制作担当も工夫して制作しておりますが、またお気づきの点などあれば、広報課にご連絡いただければありがたいと思います。</p> <p>色々のご意見を頂戴しまして、ありがとうございました。</p>
笠井会長	<p><b>【会長あいさつ】</b></p> <p>これをもちまして津市ケーブルテレビ放送番組審議会を終了いたします。</p> <p>どうもありがとうございました。</p> <p><b>審議会終了</b></p>